

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 甲第 1659 号

Efficacy of prolonged ingestion of *Lactobacillus acidophilus* L-92 in adult atopic dermatitis patients

(成人アトピー性皮膚炎患者に対する *Lactobacillus acidophilus* L-92 長期摂取による有効性)

山本 晃三 (やまもと こうぞう)

博士 (医学)

### 論文内容の要旨

成人アトピー性皮膚炎患者を対象に、*Lactobacillus acidophilus* L-92(L-92)を長期間摂取することによるアトピー性皮膚炎症状に対する有効性を評価した。

成人アトピー性皮膚炎患者 50 名を対象に、加熱殺菌した L-92 あるいはプラセボを 24 週間摂取させるプラセボ対照二重盲検平行群間比較試験を実施した。皮膚症状スコアは Scoring Atopic Dermatitis(SCORAD)、Eczema Area and Severity Index(EASI)、および Investigator Global Assessment(IGA)を用いて評価し、また血清サイトカインと血液マーカーを血液検査にて定量し、摂取前後での評価を行った。

L-92 摂取群ではプラセボ群と比較して SCORAD、EASI および IGA が有意な低下を認めた。L-92 摂取群では摂取後 16 週においてプラセボ群と比較して LDH の有意な低下と TGF- $\beta$  の有意な上昇がみられた。また、L-92 摂取群では IL-12(p70)変化量が有意に高かった。

加熱殺菌した L-92 の摂取により成人アトピー性皮膚炎患者の皮膚症状が軽減し、持続摂取させることにより搔破等による皮膚組織の崩壊を抑制し、皮膚症状の寛解状態が維持される可能性が示唆された。また、L-92 は炎症抑制に働く Treg や Th1 を活性化させることで、Th2 型優位の免疫反応を抑える可能性が示唆された。